



2025年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）吉村 昇
問合せ先責任者 （役職名）管理部長 （氏名）河辺 尊 TEL 042-644-6515
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第1四半期	4,947	△8.0	371	△61.2	186	△79.0	112	△82.3	112	△82.3	△425	—
2024年12月期第1四半期	5,374	△4.4	957	△16.9	883	△14.7	635	△7.4	635	△7.4	1,265	126.4

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2025年12月期第1四半期	6	04	3	00
2024年12月期第1四半期	34	57	33	33

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2025年12月期第1四半期	37,167	16,334	16,334	43.9
2024年12月期	39,004	17,433	17,433	44.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年12月期	—	—	—	39.00	39.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	39.00	39.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
第2四半期（累計）	10,700	2.8	1,100	△32.4	900	△40.9	600	△47.9	600	△47.9	円 銭
通期	22,500	10.9	2,900	3.6	2,200	△3.3	1,500	△8.6	1,500	△8.6	32.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 要約四半期連結財務諸表及び要約四半期包括利益計算書(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期1Q	16,965,200株	2024年12月期	16,965,200株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年12月期1Q	1,194,007株	2024年12月期	1,198,007株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期1Q	15,770,838株	2024年12月期1Q	15,578,393株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	—	—	85.00	85.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		—	—	85.00	85.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(適用される財務報告の枠組み)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の世界経済は底堅く推移しましたが、米国では高い伸びを続けてきた個人消費が減速し、関税引き上げ前の駆け込み輸入の影響もあって、3年ぶりのマイナス成長となりました。トランプ政権の通商・移民・エネルギー・環境等に関する政策転換や対中国政策が世界経済全体に与える影響は大きく、今後は先行き不透明感から企業や個人が経済活動をさらに縮小させることが懸念されています。また、不安定な為替の動向にも注視していく必要があります。

このような状況下、顧客層の広がった民間航空機向けおよび緩やかな回復基調にある家具向けだけでは、自動車販売減少の影響が大きかった自動車向けおよび需要の弱さが継続したその他の市場向けの減少を補いきれず、第1四半期は前年同四半期比で減収となりました。原材料費の高騰と生産数量の減少で製造単価が上昇し、人件費等の増加や円高に伴う為替差損の影響もあり、利益面においては前年同四半期を大幅に下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益49億47百万円（前年同四半期比8.0%減）、営業利益3億71百万円（前年同四半期比61.2%減）、税引前四半期利益1億86百万円（前年同四半期比79.0%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益1億12百万円（前年同四半期比82.3%減）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

①家具用

家具向けは、主力であるコントラクト家具向けおよび新規プログラムが増えた住宅向けが堅調で、ホスピタリティ向けのプロジェクトの遅れ等を相殺し、家具向け全体の売上は前年同四半期を上回りました。

この結果、家具用の売上収益は12億71百万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。

②自動車用

シート用素材およびシフトブーツ向け等の内装材は、自動車販売そのものの減少で需要が減少し、自動車向け全体の売上は前年同四半期比で減少となりました。

この結果、自動車用の売上収益は20億63百万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

③航空機用

民間航空機向けは、顧客層の広がりや新規注文で引き続き強い需要があったものの、顧客の在庫調整があったビジネスジェット向けの減少を補いきれず、航空機向け全体の売上は前年同四半期比で減少となりました。

この結果、航空機用の売上収益は8億67百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

④その他

その他事業分野には、RV・アパレル・船舶・トラック用などが含まれます。新型車両の注文が活発化してトラック向けが好調だったものの、インフレと高金利の影響によるRV向けおよび船舶向けが低迷し、手袋向けの一部供給遅れ等があったことから、その他売上全体は前年同四半期を下回りました。

この結果、その他売上収益は7億46百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は371億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億36百万円減少いたしました。これは主に、棚卸資産が増加したものの、有利子負債の返済、配当金の支払い、外貨建て無形資産が前期末より円高基調で推移したことにより減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は208億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億37百万円減少いたしました。これは主に、未払法人所得税、賞与支給及び有利子負債の返済による減少があったことによるものであります。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は163億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億99百万円減少いたしました。これは主に四半期利益の計上があったものの、剰余金の配当及びその他の資本の構成要素の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億76百万円減少し18億48百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上、営業債務の増加や新規の長期借入金があったものの、金融費用の増加、棚卸資産の増加、有形固定資産の取得、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米国による関税政策の影響に関しては、連結売上全体に占める米国向けの割合は約5割であり、今後の動向を注視しながら追加関税によるコスト増を販売価格へ転嫁して吸収する計画です。よって、関税措置の直接的な影響はほぼありません。しかしながら、景気減速等による販売面への間接的影響や急激な為替変動リスクなど、事業環境には多くの不確実性が存在し合理的な算定が困難な状況にあることから、2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想に修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,724	1,848
営業債権及びその他の債権	3,219	3,153
その他の金融資産	151	131
棚卸資産	4,392	4,515
その他の流動資産	406	424
流動資産合計	10,892	10,071
非流動資産		
有形固定資産	8,594	8,711
使用権資産	820	775
のれん	11,307	10,689
無形資産	6,770	6,292
その他の金融資産	365	371
繰延税金資産	241	241
その他の非流動資産	15	17
非流動資産合計	28,112	27,096
資産合計	39,004	37,167

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	7,217	7,200
リース負債	187	183
営業債務及びその他の債務	2,151	1,990
その他の金融負債	96	1
未払法人所得税等	217	34
引当金	464	240
その他の流動負債	311	527
流動負債合計	10,643	10,175
非流動負債		
有利子負債	8,784	8,553
リース負債	664	620
退職給付に係る負債	162	167
引当金	18	18
繰延税金負債	1,210	1,209
その他の非流動負債	89	91
非流動負債合計	10,927	10,658
負債合計	21,570	20,833
資本		
資本金	2,388	2,388
資本剰余金	2,837	2,884
利益剰余金	12,079	11,464
自己株式	△1,760	△1,754
その他の資本の構成要素	1,889	1,352
親会社の所有者に帰属する持分合計	17,433	16,334
資本合計	17,433	16,334
負債及び資本合計	39,004	37,167

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
売上収益	5,374	4,947
売上原価	△2,445	△2,597
売上総利益	2,929	2,349
販売費及び一般管理費	△1,972	△1,983
その他の収益	7	6
その他の費用	△7	△1
営業利益	957	371
金融収益	106	116
金融費用	△180	△302
税引前四半期利益	883	186
法人所得税費用	△248	△74
四半期利益	635	112
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	635	112
四半期利益	635	112
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	34.57	6.04
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	33.33	3.00

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
四半期利益	635	112
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	16	△29
在外営業活動体の換算差額	614	△508
項目合計	631	△537
その他の包括利益合計	631	△537
四半期包括利益	1,265	△425
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,265	△425
四半期包括利益	1,265	△425

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2024年1月1日残高	2,363	2,776	11,191	△1,982	916	15,264	15,264
四半期利益	—	—	635	—	—	635	635
その他の包括利益	—	—	—	—	631	631	631
四半期包括利益合計	—	—	635	—	631	1,265	1,265
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△715	—	—	△715	△715
株式に基づく報酬取引	—	66	—	—	—	66	66
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	66	△715	—	—	△650	△650
2024年3月31日残高	2,363	2,841	11,111	△1,982	1,547	15,880	15,880

当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2025年1月1日残高	2,388	2,837	12,079	△1,760	1,889	17,433	17,433
四半期利益	—	—	112	—	—	112	112
その他の包括利益	—	—	—	—	△537	△537	△537
四半期包括利益合計	—	—	112	—	△537	△425	△425
新株予約権の行使	—	△3	—	6	—	3	3
剰余金の配当	—	—	△723	—	—	△723	△723
株式に基づく報酬取引	—	50	—	—	—	50	50
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	△4	—	—	△4	△4
所有者との取引額等合計	—	47	△727	6	—	△674	△674
2025年3月31日残高	2,388	2,884	11,464	△1,754	1,352	16,334	16,334

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	883	186
減価償却費及び償却費	411	398
金融収益	△106	△116
金融費用	180	302
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
棚卸資産の増減額	176	△282
営業債権及びその他の債権の増減額	△338	△127
営業債務及びその他の債務の増減額	△247	365
その他	△658	315
小計	302	1,041
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△127	△110
法人所得税の支払額	△4	△205
営業活動によるキャッシュ・フロー	172	727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△210	△516
無形資産の取得による支出	△13	△75
その他	△5	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229	△598
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△49	79
長期借入れによる収入	177	426
長期借入金の返済による支出	△523	△535
ストック・オプションの行使による収入	—	3
配当金の支払額	△715	△723
リース負債の返済による支出	△56	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,166	△802
現金及び現金同等物に係る換算差額	75	△204
現金及び現金同等物の増減額	△1,148	△876
現金及び現金同等物の期首残高	3,632	2,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,484	1,848

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（適用される財務報告の枠組み）

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、同基準第5条第5項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しており、国際会計基準第34号「期中財務報告」で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。

（会計方針の変更に関する注記）

当社グループが当第1四半期連結会計期間より摘要している基準及び解釈指針は以下のとおりであります。

IFRS	基準名	新設・改訂の概要
IAS第21号	外国為替レート変動の影響	通貨が他の通貨と交換可能でない場合の要求事項を明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、ポリウレタンレザーの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。